

黒松内町総合体育館

■所在地	寿都郡黒松内町字黒松内 392-2	■木材使用量	683.78 m ³
■設置者	黒松内町	(うち地域材)	683.78 m ³
■構造	木造 一部鉄筋コンクリート造	■使用樹種	
	地上2階建て	(構造)	カラマツ
■延床面積	2,551.88 m ²	(内外装)	ブナ (フローリング) シナ合板 (内装)



◆施設の概要

黒松内町を含む後志8町村で育ったカラマツの集成材をアリーナの柱や梁などに活用し、木のぬくもりに囲まれた空間を創出しました。また、アリーナや武道場の床材を町内産ブナ材の木質フローリングにすることで、多目的な競技での利用が可能となっています。

ランニングコースは陸上用スパイクシューズでも利用可能なゴムチップマットを使用しています。また、コミュニティサロンやキッズルームを整備し、町民の憩いの場として利用できます。

省エネ及び環境への配慮から、南側壁面に自家消費用太陽光パネルを設置しています。

非常用自家発電機を整備し、停電時でも3日間電気と暖房の利用が可能で、断水時でも3日間、下水道の利用が可能(500名分)となっています。

◆工法等の特徴

本施設は、木質二方向ラーメン構造を採用し、アリーナや武道場には補強的な部材がないフレームとなっているため、開放的な空間が創出されています。また、内装にもふんだんに木材を使用しているほか、コミュニティサロンの家具も木製家具で統一しています。

◆整備に当たり苦慮したこと

本事業は建替事業のため、町民の皆様が不便とならないよう短期間(9か月程度)での完成が求められましたが、大断面集成材の製作や建て方に時間を要し、工期内の完成に苦慮しました。

◆利用者の声

アリーナに入室すると、木の香りがあふれ、木のぬくもりに触れることができ、多くの利用者から「木をふんだんに使用していてとても良い。」といった意見が寄せられるなど、とても好評を得ています。